報道関係各位

ニュースリリース
2016 年 10 月 17 日
株式会社インテージホールディングス
（東証 1 部:コード 4326）

SBIインベストメントとのプライベートファンドの共同設立に関して

～国内外のベンチャー企業への投資によりイノベーション活動を強化～

株式会社インテージホールディングス（本社:東京都千代田区、代表取締役社長:宮首 賢治）は、SBI ホールディングス株式会（本社:東京都港区、代表取締役 執行役員社長:北尾 吉孝）の 100%子会社である SBI インベストメント株式会社（本社:東京都港区、代表取締役 執行役員社長:川島 克哉、以下「SBI インベストメント」）と共同で、当社グループの既存事業分野および事業ジナジーが見込まれる新規事業分野を投資対象とする新たなプライベートファンド「INTAGE Open Innovation Fund」を 10 月 14 日に設立しました。

当社グループは、第 11 次中期経営計画の最終年度である2017 年3月期のグループ基本方針を「“リノベーション＆イノベーション” 『リノベーション』の仕上げそして『イノベーション』へのギアチェンジ」とし、「グループ成長実現のための戦略的投資」をポイントに掲げております。

従来からベンチャーファンドを活用したインキュベーションの推進に取り組んでまいりましたが、今回、プライベートファンドの共同設立により、SBI インベストメントが持つさまざまな成長分野への豊富な投資経験とインキュベーション機能を活用し、当社グループのイノベーション活動を一層強化、加速させてまいります。

なお、投資対象は国内外の有望なベンチャーのほか社内ベンチャー企業も対象といたします。IoT や AI といった最新技術と当社グループが保有するインテリジェンスをつなぐことでイノベーション活動を加速させ、当社グループの更なる成長と豊かで可能性の広がる社会の創造に貢献することを目指します。

【新ファンドの概要】

ファンド名	INTAGE Open Innovation Fund （名称：INTAGE Open Innovation 投資事業有限責任組合）
設立日	2016 年 10 月 14 日
運用期間	５年
運営会社	SBI インベストメント株式会社
投資対象	インテージグループの既存事業分野および AI、IoT などの最新技術や新規事業分野における国内外の有望なベンチャー企業ならびに社内ベンチャー企業
ファンド規模	50 億円

株式会社インテージホールディングス
〒101-0022 千代田区神田練塀町３番地 インテージ秋葉原ビル
www.intageholdings.co.jp

【SBI インベストメント株式会社】http://www.sbinvestment.co.jp/
SBIインベストメントはSBIグループのアセットマネジメント事業における中核的企業であり、「新産業クリエーター」として、IT、バイオ・ヘルスケア、環境エネルギー分野等の次世代の成長分野の未公開企業に累計3,720億円（2016年3月末）の投資を行っています。昨今は事業会社がプライベートファンド（コーポレートベンチャーファンド）を立ち上げ、事業シナジーが期待できるベンチャー企業への投資を通じて新事業の育成を図る動きが活発化しており、ベンチャーキャピタルに求められる役割も多様化してきております。
SBIインベストメントはこれまでに培ったベンチャー企業育成の知見を活かし、事業会社とベンチャー企業の連携を通じたイノベーション創出を支援するとともに、今後も21世紀の中核的産業の創造及び育成を推進してまいります。

【株式会社インテージホールディングス】http://www.intageholdings.co.jp/
インテージグループは、1960年に市場調査の専門機関として創業して以来、マーケティングリサーチを中核に、ビジネスインテリジェンス事業やヘルスケア領域の情報サービスを展開する、極めてユニークな企業グループを形成しています。
株式会社インテージホールディングスは、グループ各社が保有する情報やシステムに関する専門性を背景に、お客様と生活者をつなぐ架け橋として、豊かで可能性の広がる社会の創造をめざしています。

【この件に関するお問い合わせ先】
■株式会社インテージホールディングス
社長室：上村（うえむら）／小黒（おぐろ）
TEL：03-5294-6000　FAX：03-5294-8318
サイト「お問い合わせフォーム」
http://www.intage.co.jp/contact/